

学会第2回研究倫理審査委員会報告

日 時 令和4年4月6日（水） メール会議
出席者 <委員長> 清水典佳
<委員> 飯島毅彦、川口陽子、中島ひかる、
横山敏秀

第1回委員会（令和3年9月13日開催）にて協議を行った「在宅療養支援歯科診療所における在宅歯科医療に関する調査」（研究概要は以下のとおり）に対する「研究経過報告書」（令和4年4月6日付け）（報告書概要は以下のとおり）が、日本歯科総合研究機構より日本歯科医学会を通じて本委員会に提出されたことから、清水委員長の判断で、本委員会委員にはメールにて報告・確認を行っていただくこととした。

4月6日付けで、本報告書を各委員にメール会議として連絡し、その結果、各委員とも異議はなく、本報告書は原案どおり認められた。

<研究概要>

研究課題名：在宅療養支援歯科診療所における在宅歯科医療に関する調査

研究の区分：疫学研究

主たる研究実施機関：公益社団法人日本歯科医師会

実施責任者：公益社団法人日本歯科医師会

日本歯科総合研究機構 主任研究員 恒石美登里

研究方法：観察研究

<研究経過報告書概要>

承認された研究期間：令和3年9月27日～同4年12月31日

報告する研究期間：令和3年9月27日～同4年3月31日

実施件数：年度内 5,970件（累計実施件数：5,970件）

有害事象の有無：なし

実施状況：郵送調査を実施、集計・分析を行い、途中までの状況を中医協及び歯科医療提供体制等に関する検討会に報告。令和4年3月10日に日歯代議員会にて報告書を配付。

以上